

～下記の研究を行います～

『初期波形 PEA を呈する心原性院外心停止症例の 臨床像と予後に関する検討 』

【研究責任者】統括診療部長・心臓血管センター長 上田 恭敬

【研究の目的】

院外で心停止（心臓が止まってしまった状態）になり、救急隊によって蘇生処置を受けられた患者さんのうち、救急隊によって最初に特定された心電図の波形が「無脈性電気活動（PEA）」という状態であった方を対象としています。本研究では、救急隊が記録した病院到着前の情報（年齢、性別、心停止が目撃されたか、周りの人による心肺蘇生があったかなど）と、その後の経過との関連を調べることを目的としています。この研究により、どのような状況の患者さんが回復する可能性が高いかを明らかにすることで、将来の救命率の向上に役立つことが期待されます。

【研究の期間】研究許可日～2026 年 12 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2005 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までの期間に、日本全国で発生した院外心停止のうち、救急隊による蘇生処置を受け、心停止の原因が心臓にあると推定され、かつ最初の心電図波形が PEA であったと記録された方。

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：

本研究では、患者さんから新たに血液や組織などの試料をいただくことはありません。

情報：

本研究では、総務省消防庁が管理する全国の救急活動の記録データ（ウツタイン記録）から、以下の情報を収集し利用させていただきます。これらの情報には、お名前や住所など、個人を直接特定できる情報は一切含まれておりません。

発生年月日、性別、年齢、場所、目撃の有無、周りの人による心肺蘇生の有無、時間経過、病院到着前初回心拍再開、発症 1 ヶ月後生存、発症 1 ヶ月後の脳機能と全機能等。

【情報等収集開始日】2026 年 7 月 21 日

【情報等の管理責任者の氏名】国立病院機構大阪医療センター院長 松村泰志

【研究の資金源】なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器

メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎ウツタイン記録は、消防本部が通常業務として記録している行政資料であり、当院では個人を特定できる情報を取り扱っておりません。そのため対象患者さんからこの研究にデータを提供したくないという申し出があったとしても、どのデータが申し出て頂いた対象者の方のデータか判断できないことから、個別にデータを取り除く対応は難しいことを御理解頂けますようお願い致します。

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

研究責任者 統括診療部長・心臓血管センター長 上田恭敬